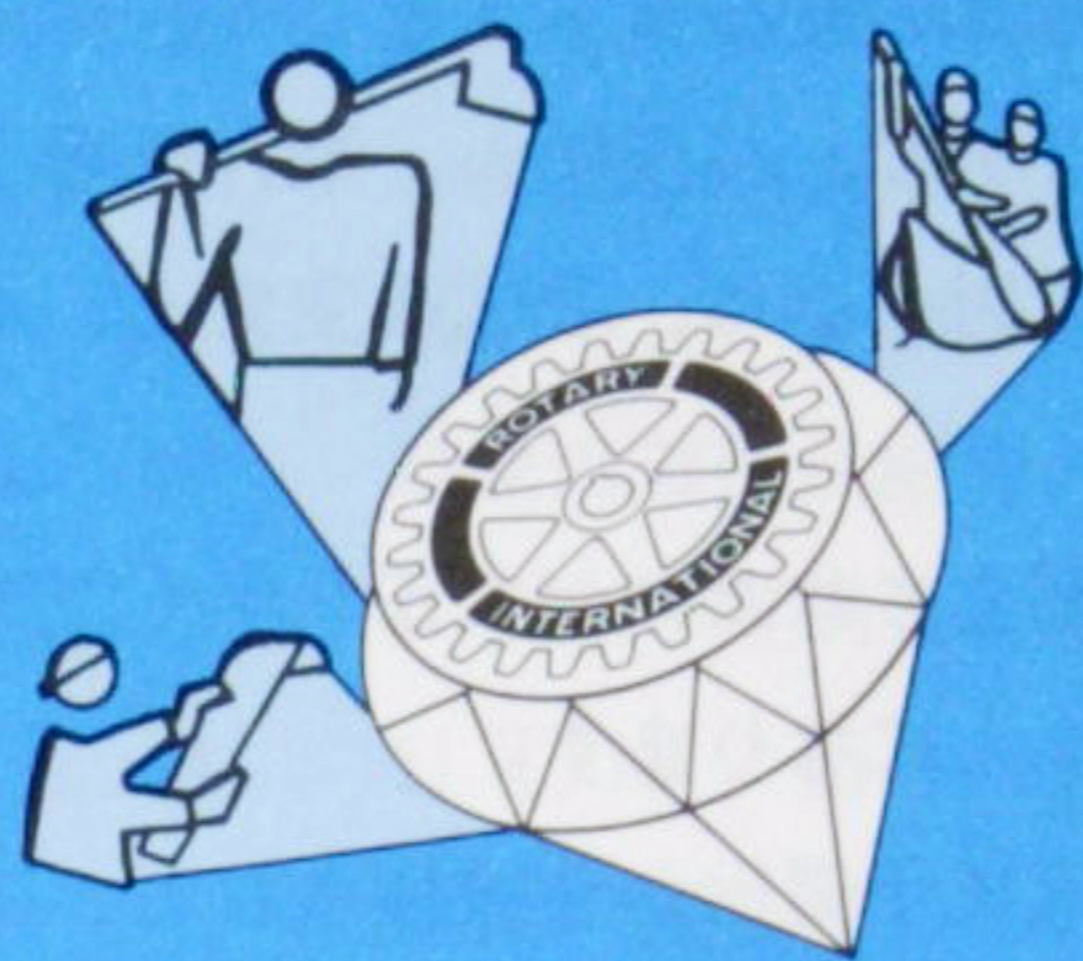


ENJOY ROTARY!



# ロータリーを 楽しもう!



1989-90年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ヒュー M. アーチャー ●第256地区ガバナー 吉野 一郎
- 会長 — 小林 英雄 ●副会長 — 小林九満太 ●幹事 — 五十嵐昭一
- SAA — 近藤 雄介、渡辺喜彦 ●例会日 — 毎週水曜日 12:30~
- 例会場 — 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局 — 三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477 田中久美子  
(FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替えます)
- クラブ会報委員 — 古沢 富雄、渋谷 正一、佐久間洋一、高橋 清見、小林 正義

### 出席会員数

会員 74名中 57名

### 先々週出席率

88.89% (前年同期 90.91%)

### 今日のお花

サガ菊、黄色小菊

### ヴィジター

京都西南より 山崎宗次郎君

三条南より 馬場茂夫君、高島一男君、田中康雄君

三条北より 外山晴一君、芦田義重君、平松利朗君

### ゲスト

新発田第30普通科連隊長一等陸佐 佐藤吉紀殿

### 先週のメイクアップ

11/23 新潟南30周年へ 小林英雄君、野村竹三郎君、  
五十嵐昭一君

11/27 三条南へ 轡田秋夫君、山本福七君、近藤雄介君、  
広瀬昌寿君、堀川政雄君、小林敬典君

11/28 新潟へ 渋谷健一君

11/28 三条北へ 藤田説量君、松谷昊吉君、堀川政雄君、  
大谷幸平君

### 会長挨拶

小林(英)会長

人はその一生でたくさんの人との出会いがあります。その中で永く記憶に残るのは、ほんの一部の人のおうです。私は12月になると徳川好敏という方を思い出します。明治

43年（1910年）12月19日、東京の代々木練兵場で、日本の空を日本人として、初めて飛行機を操縦して飛んだ、日本の空の先駆者です。僅か3分間、高度70m、飛行距離3,000mにしかすぎませんが、この日飛んだ徳川大尉と日野大尉の話は、我国航空史上、永久に語りつがれることでしょう。

ロータリーが、米山梅吉氏によって東京クラブを創立されたのが大正9年（1920年）ですから、飛行機の方が10年も早く日本に伝えられたこととなります。

昭和19年3月、私が在学していた陸軍航空士官学校に予備役から抜擢されて、徳川中将閣下が校長として着任されました。それから終戦までの1年半、徳川校長の下で教育を受けることになりました。徳川閣下については機会がありましたら又ご紹介しようと思いますが、日本航空界の開祖とまで言われるほどの大事業を成し遂げた方ですが、徳川家本流の血を引く育ちの良さもあり、物欲、名誉欲、権勢欲が全くなく、特に飾ることをせず、何時も本音で生きた方でした。佐藤連隊長殿の軍服姿に接し、46年前を回想しました。

**幹事報告** 五十嵐(昭)幹事

- ・新潟南RCより 30周年記念式典ご出席お礼状がとどいております。
- ・三条市育成会より 30周年記念祝賀会ご出席お礼状がとどいております。

**12月のお祝い**

- ◎会員誕生祝 1日 内山裕一君 4日 上木六治君 10日 広岡豊作君  
12日 鈴木宗資君 16日 小林九満太君 22日 小柳恵司君
- ◎夫人誕生祝 11日 佐久間歌子さん(洋一) 11日 清水節子さん(良一)  
18日 荻根沢愛子さん(隆雄) 21日 銅冶サトさん(倫)  
25日 山浦美枝子さん(日出夫)
- ◎結婚記念 4日 渋谷健一君 9日 佐久間洋一君 12日 内山辰策君
- ◎100%出席賞 4年 高森昭光君 3年 小林敬典君

**ニコニコボックス ￥24,000**

平松利朗君(三条北クラブ)  
いつも北クラブがご厄介になり有難うございます。運よく、五十嵐さんの隣りに座りましたので。  
小林(英)君 新発田第30普通科連隊長佐藤吉紀殿のご来会に感謝申し上げます。  
小柳君 会員の長谷川有美さんからカンパチを戴きおいしく頂きました。  
長谷川君 小笠原諸島へダイナミック、フィッシングに行ってきた。7年かよいましたが、今年最高の釣果でした。

- 野村君 ホームクラブ出席お久しぶりで御座います。
- 小林(敬)君 11月16日から唐津の隆太窯で窯たきをしてきました。24時間×6日間で素晴らしい体験をし、中里隆先生の鴉子入りも出来ました。
- 榎本君 新発田連隊長殿をお迎えして。
- 渋谷(健)君 久しぶりで例会日に正真正銘の誕生日に当たりました。
- 斎藤(弘)君 11月13日、田舎(熊谷市)の父が83歳の天寿をまっとう致しました。葬儀に際しまして、会及び皆様より大変な心づかいをいただき、ありがとうございました。

**卓話**

新発田第30普通科連隊長一等陸佐 佐藤吉紀殿

ロータリーの方々は「奉仕の精神」という崇高な考えで世の中のために尽しておられます。我々自衛隊も「国の防衛」という崇高な任務を持っていることを誇りに思っております。

ところで、一般の方々は、「国の防衛」ということについていろいろな考えを持っておられるかと思えます。また、本当に日本のどこかの国が攻めてくるのだろうか、と思っている方もいるのではないのでしょうか。



他国が日本を攻めてくる、ということについて我々は次のような三つの考え方を持っています。

1. 他国からみて日本という国に攻めるだけの価値があるか。
2. 攻める価値があったとしても他国に攻める能力があるか。
3. 攻撃能力があったとしても他国に攻める(日本を)意思があるか。

ということです。

そのうちの1についてですが、つまり日本がどういう価値を持っているかということですが、地図を見れば判るように、日本は極東地域の中で共産国に近い所に位置しています。そのため共産圏の国々(極東の)が太平洋に出るためには日本を通らなければならない、この日本の地理学的位置に日本の軍事的価値があるのです。

更に日本の持つ技術力、経済力の強さは皆さんがよくご承知の通りです。

次に他国の攻撃能力ですが、大国のそれは日本の何倍もの兵力といわれています。

今は平和な時代が続いています。これから先も当分はこうした安定した状態が続くでし

よう。

しかし、国の防衛というものは、10年や20年で出来るものではありません。あってはならないのですが、将来の有事に備えて平和な時であっても日頃からの訓練が必要なのです。

自衛隊として大事なことは、戦争の勃発を抑止することです。それが我々の大きな任務です。平時にあっても警戒体制だけはとっておくということが大事なことです。

---

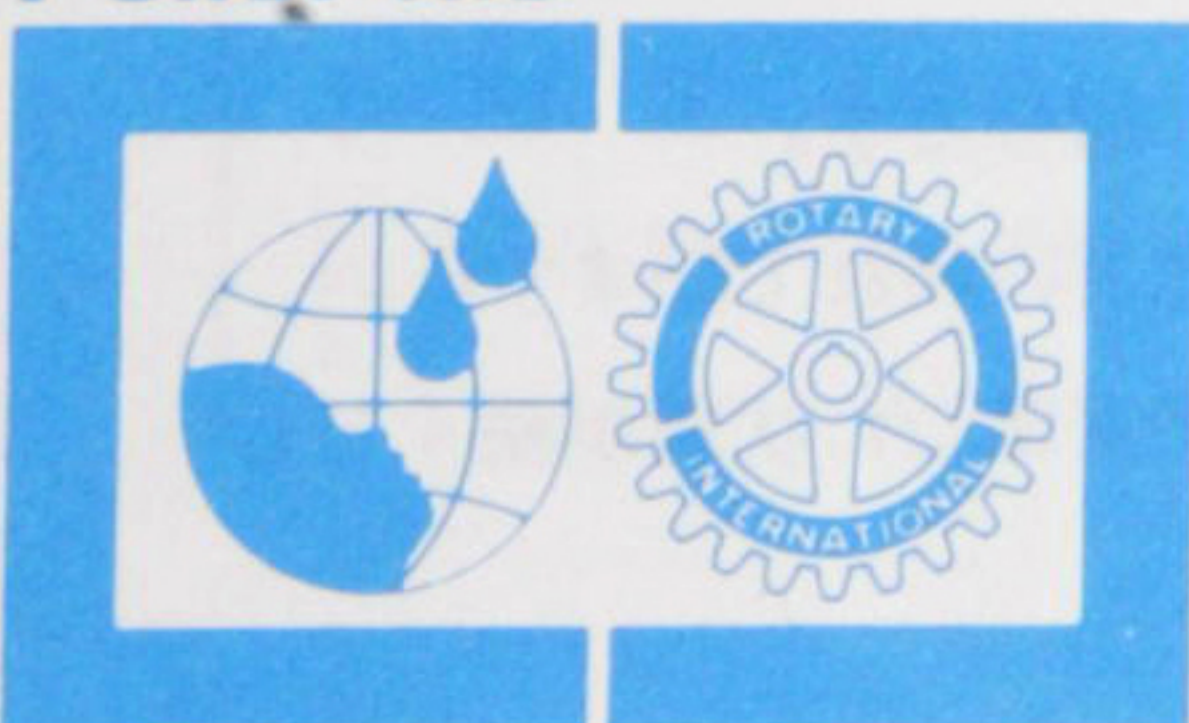
次週例会	12月6日	卓話	上林小学校 校長	馬場道子殿
------	-------	----	----------	-------

---

次々週例会	12月13日	卓話	池田俊一会員
-------	--------	----	--------

---

PolioPlus



“開発途上国の新生児を対称に  
ワクチン投与資金協力を”